

猛暑の折、皆様方におかれましてはお体ご自愛下さいませようお祈り申し上げます。

<6日 広島平和記念日, 7日 立秋, 9日 長崎原爆の日, 11日 山の日, 15日 終戦記念日, 22日 処暑>

1. August ご案内・改正情報

☆当事務所の夏季休業日 8/10-15 (1)「12月2日に健康保険証の新

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

規発行が終了し、**マイナ保険証の利用を呼び掛けるテレビCM**が最近、盛んに流れています。事業所には先月下旬に、その「資格情報のお知らせ及び加入者情報(マイナンバーの下4桁)の配布を



「**マイナ保険証**」書類が届いています。令和6年9月以降、右の表のスケジュールで送付されます。

<ポイント>

①12/2以降の新規の取得届・被扶養者届において**保険証は発行されません。**

②12/2以降は、健康保険証として利用登録したマイナンバーカード(マイナ保険証)を利用することになります。

★発行済みの健康保険証も、令和7年12月1日までは使用できます。※有効期限のある健保組合の保険証はその期限まで

・マイナ保険証を利用できない場合には、協会けんぽが発行する「資格確認書」で受診できます。

・資格確認書は、令和6年(2024年)12月2日以降、資格取得届などによる本人からの申請に基づき、会社を経由してマイナ保険証を持っていない加入者に発行します。既存加入者については令和7年12月2日以降、保険者が必要と判断した場合(※)に資格確認書を発行します。(※)マイナ保険証を持っていない方、マイナンバーが未登録の方などに発行

③マイナ保険証のメリット

・医療費が高額な場合に申請する「**限度額適用認定証**」が省略できます。・マイナポータルで医療費通知情報を入手でき医療費控除の確定申告が簡単。・**就職や転職後の保険証の切り替え・更新が不要。**※新しい保険者によるマイナンバーの**資格登録は必要** ・高齢受給者証の持参は不要 ・診療費が従来より安くなる→

(2) 中央最低賃金審議会で、**2024年度の最低賃金の目安**について答申が取りまとめられ、**全国平均で時給1,054円(+50円)**となり過去最高額。今月下旬までに正式に都道府県ごとに発表されます。愛知県は**1,027円→1,077円**、東京都は**1,113円→1,163円**となる見込みです。岐阜は1000円、三重県1023円

送付対象者	加入者全員 ※健康保険法第3条第2項に規定される日雇特例被保険者及びその被扶養者を除く
送付時期	データ抽出を行う都合上、加入時期に応じて2回に分けて発送します 1回目：令和6年9月9日(月)～令和6年9月30日(月) ※令和6年6月7日(金)時点の加入者 2回目：令和7年1月22日(水)～令和7年2月3日(月) ※令和6年6月10日(月)以降に加入した11月29日(金)時点の加入者
送付方法	個人別に封入し、会社(事業主)経由での送付 ※封筒または箱に梱包して特定記録郵便で送付します。 また、一部の加入者分及び任意継続加入者分は被保険者分と被扶養者分をまとめて被保険者住所に送付します。

	初診	再診 (3か月に1回)	調剤
マイナンバーカード利用	10円	10円	10円
従来の保険証利用	30円	20円	30円

※患者負担は上記金額の2割または3割。

※(労働者分保険料率)健康保険 **50.1**(愛知)/1000、**49.9**(東京)/1000
介護保険 **8**/1000 厚生年金保険 **91.5**/1000 雇用保険 **6**/1000(建設業**7**/1000)

2. 名言名句

『努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。』

王貞治

努力しても報われなかった?それは努力をしていなかったからではなく、「努力とは呼べない域」だったというもの。超一流サッカー選手のメッシは「努力すれば報われる? そうじゃないだろ。報われるまで努力するんだ」と名言を残しています。

3. 統計・情報

① 厚生労働省は、2023年度「**過労死等の労災補償状況**」を公表した。**精神障害**に関する請求件数は**3,575件**（前年度比**892件増**）、**支給決定件数は883件**（同173件増）。支給決定件数は5年連続で過去最高を更新。支給決定件数の出来事別では「上司等から身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」157件、「悲惨な事故や災害の体験、目撃をした」111件、「セクシュアルハラスメントを受けた」103件、「仕事内容・仕事量の大きな変化」100件の順。（6月28日）

②住宅メーカー「ポラス」（埼玉県越谷市）の男性社員＝当時（24）＝が2020年に自殺したのは、客からの迷惑行為「**カスタマーハラスメント（カスハラ）**」による**精神疾患が原因**として、柏労働基準監督署（千葉県柏市）が労災認定していたことが23日、同社などへの取材で分かった。**自殺とカスハラの因果関係を認めた労災認定が明らかになるのは異例**という。（6月23日）

③ 国土交通省は6月28日、「標準的運賃」（2020年4月告示）の活用状況等に関するトラック運送事業者及び荷主企業へのアンケート調査結果を公表した。2023年度に運賃交渉を行ったトラック事業者は約71%うち**荷主から一定の理解を得た（希望額又は一部を収受できた）事業者は約75%**で、全体の約53%。「標準的運賃」の8割以上収受できたのは50.4%。https://www.mit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000303.html

④タカラトミーは6月28日、7月1日からの人事諸制度の改定を発表した。主に、ジョブ型人事制度への改定と両立支援制度の拡充。人事制度では、等級制度を管理職と専門職の複線型職群制度へ変更。報酬制度は年功賃金要素を払拭、属人的手当を廃止。**初任給は大卒で1万円（4.3%）増の24万2,000円**に改定。両立支援制度では、「**出産育児祝い金**」を新設し、**一子につき200万円支給**。ほかに育児、介護、不妊治療などの事情へのセーフティネットとして「**ライフサポート休暇制度**」を新設。育児、介護休業取得社員の業務をカバーする社員への「**休業・短時間勤務応援手当**」の試験導入等を行う。

https://ssl4.eir-parts.net/doc/7867/ir_material1/232495/00.pdf

⑤（東京商工リサーチは、2024年6月3日～10日、企業を対象に「人材確保の施策」と「退職代行」についてインターネットでアンケート調査を実施（有効回答は5,149社）。

「2023年1月以降、**「退職代行」業者を活用した従業員の退職があったか**」という質問で、大企業は499社中92社（18.4%）、中小企業は4,650社中387社（8.3%）が「あった」と回答。企業全体では、「正社員・非正規社員であった」（1.9%）、「正社員のみであった」（0.9%）とあり、これらを合計し「退職代行を活用した従業員の退職があった」企業は**9.3%**と約1割に上る。

業種別にみると、**最多の「洗濯・美容・浴場業」（33.3%）**に続いて、百貨店などを含む「**各種商品小売業**」（26.6%）、旅館やホテルなどを含む「**宿泊業**」（23.5%）。



旧東海道沿いにある岡崎八丁味噌の「カクキュー」

HRM Tanaka Human Resources Management

win-win

先月、銀行の両替機で新札を手に入れました。10000, 5000, 1000という数字のレタリングは、あっさりした軽いデザインですが、さすがに**3Dホログラム**は凄いと感心し、1000円札の裏面の葛飾北斎の代表作の「**富嶽三十六景（神奈川冲浪裏）**」に感嘆！。この「ピン札」をお店等で使うのは、受け取る側の反応を考えますと躊躇します。しばらくは手元に置いておくことになりそうです。

リニア工事で瑞浪市の大湫地区の**井戸の水位が低下**したことを知り、旧ソ連の「**20世紀最大の環境破壊**」と言われた「**アラル海の消滅**」を思い浮かべました。旧ソ連は、**自然改造計画**と銘打ち、輸出用の綿花を生産目的に、アラル海に注ぎ込む「**シルダリア川とアマダリア川の流域の大規模な灌漑**」を実施しました。結果アラル海（元々の面積は琵琶湖の100倍！）は、1日に10m以上も縮小、**10分の1の面積に！生態系は壊滅、漁業は消滅**、干上がった大地は**塩でまみれて健康被害**も。この灌漑事業は**やりすぎ**だった！自然環境を守りながら人類がプロジェクトを推し進めるのには、「やりすぎ」は禁物で「**ほどほど**」でないと悲劇が起きてしまうのではないかと思えます。大湫地区の住民にとって**先祖から受け継ぐ大切な井戸が枯れないこと**を祈ります。

パリオリンピックの開会式は、選手団の行進に代えて「**セーヌ川を船に乗って登場する**」などこれまでにはない演出が斬新でした。今回パリオリンピックの**エンブレム**が気になったのですが、女性の顔にも見えると思ったら、3つの意味があり、**金色は「金メダル」**白色部分は「**聖火**」そして、全体を見たときに、**フランス共和国の象徴「マリアンヌ**」（自由の女神のイメージを擬人化）でした。熱戦が始まり、日本のメダルラッシュ、特に若手、10代の選手の活躍が目立っています。

がんばれ Nippon! (S)